

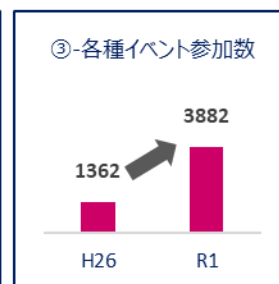
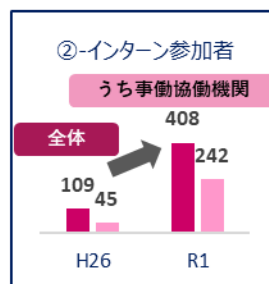
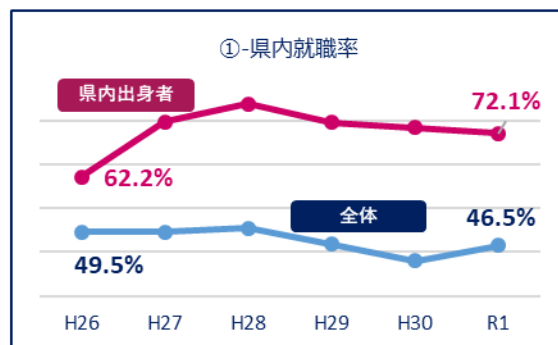
取組実績の概要（1 ページ以内）

事業運営体制/事業取組の効果

本事業は、COC+大学・参加校、自治体、企業、協力校で構成されるC3PG(Consortium for Center of Community Plus in Gunma)を中心に推進した。主目標である事業協働地域(県内)就職率は事業開始前の平成26年度と比べ令和元年度は3ポイント落ち込んだが、県内出身者に限ってみると、事業開始時より約10ポイント伸ばしており、一番のターゲットである県内出身者の地元定着は促進することができた(グラフ①)。これは、地元定着の阻害要因である「働きたい企業がない＝地元企業のことを知らない」を解消するための打ち手であるインターンシップ参加者、企業との接点となるイベントへの動員を増やすことができたことが影響したといえる(グラフ②③)。

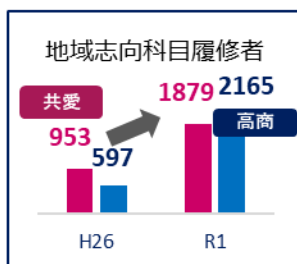
◆C3PG構成機関

COC+大学	共愛学園前橋国際大学
COC+参加校	高崎商科大学, 上武大学, 明治学院大学
自治体	群馬県, 前橋市, 高崎市, 他2市
企業・団体	県内27企業・団体
協力校	県内7大学等



地域人材育成教育カリキュラム

本事業の前身となる大学COC事業に採択されている共愛学園前橋国際大、高崎商科大は共に地域志向科目の履修者を大幅に伸ばした。



COC+大学は地元産業界の意見を参考に学修成果指標を策定し、この指標を念頭に地域で必要とされる人材を育成するため、地域産業と密接に関わりながら設計した科目を中心とする

Regional Career Training副専攻を平成28年に設置した。この副専攻は、地域をより深く知ることによって身につく「地域力」、自己分析等を通して自分をj知ることによって身につく「自分力」、社会と関わる実践の中で身につく「実践力」で構成される。

◆Regional Career Training 副専攻



全学生副専攻科目より8単位以上取得が必須となっている。更に、地域力4単位、自分力6単位、実践力6単位の計16単位取得で副専攻修了証を発行する。

特徴的な取組

■ぐんまUIJターン企業説明会

明治学院大は本事業の首都圏拠点校としてC3PG参加団体を東京白金キャンパスに招き、「ぐんまUIJターン説明会」と題し、イベントを実施。特筆すべき点は、首都圏全域に広報することにより毎年40・70名の動員をしていること

■ぐんまへの羅針盤

動画により県内企業を紹介することで学生の企業理解を深めることを狙い、上武大学生を主体として12社の広報動画を制作



■18months就活手帳

高崎商科大が主体となり、3年後期から4年終了時まで使用できる手帳を制作し、県内学生を中心に6,000部を配布。手帳にはノウハウ記事、県内企業情報を掲載



■ぐんまシューカツnet

群馬の就活に特化した情報を毎日スマホ専用サイトで公開。企業情報は学生記者等が学生目線で取材することにより、閲覧する学生に身近に感じてもらう仕掛けにした。日々100アクセス程度あり、年間7万ページの閲覧がある

